

A案



金剛ふるさとバスが複数のまちをつなぐバスだと考え、結びの表現と、金剛山の自然を感じる表現を掛け合わせてインシャルのKをデザインしました。

B案



金剛山をモチーフに、ふるさとの「ふ」の形を取り入れ、安定感と力強さを表現しました。

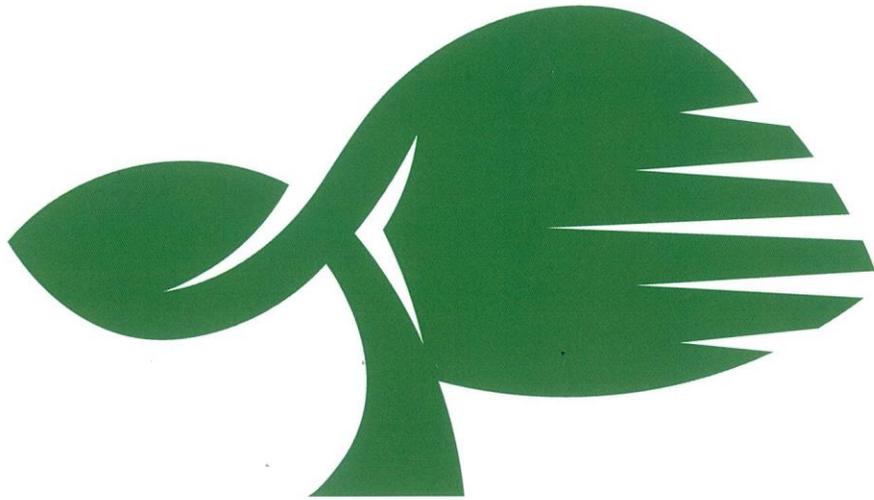
4市町村のつながりを意識し、滑らかで流れるような線で構成することで、長く親しまれることを目指しました。

C案



金剛山をイメージできる葉をモチーフにし、葉の葉脈で金剛ふるさとバスのインシャルのKを表現しました。

D案



4つの町の協力によって生まれ変わったバスが、それぞれの地域の花や果実の「芽生え」とともに、山のように大きく育っていく願いが込められています。右の線は地域を走り、町と町をつなぐバスの姿を表しています。

E案



真ん中に金剛山を表す三角形を配し、それを取り囲む4つの市町村を丸で表現しています。
それが豊かな自然の中で生息する小動物の足跡も表しています。